

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-021)

1 【論説】インドネシアの沿岸警備隊の将来はどうか？（同国における海上法執行活動は、大統領令によって設置された BAKAMLA 以外にも多くの機関（国家警察、海軍、運輸省海運総局）により実施され、その所掌の重複により、船会社との間での混乱が発生）

[原文](#)

(8 September 2019, Antara)

2 台湾総統は、新しい在台湾ナウル大使の信任状を受理し、「両国間の新たな分野の協力関係構築と更なる外交関係の強化を期待する」と発言

[原文](#)

(9 September 2019, Focus Taiwan)

3 【ツバル国会議員選挙結果】新議会では、多くの議員の入替えが発生（16名の国会議員のうち、7名が交代。ソポアンガ前首相は議員に再選されたが、前政権時の大臣が多数落選。今月中に、新しい首相と議長が選任される予定）

[原文](#)

(10 September 2019, Radio NZ)

4 「世界的な問題がパラオの観光客減少に影響しており、（パラオへの）航空便の増加と観光客のための新たな商品の生成といった対策が必要であるが、日本の河野外務大臣や菌浦総理補佐官（当時）のパラオ来訪は日本からの直行便の復活への尽力が行われていることを示している」とパラオ大統領府報道官が発言

[原文](#)

(10 September 2019, Island Times)

※以下の Island Times は、時間帯によってアクセスできない場合がございます。
その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。

5 アフリカ、カリブ、太平洋の約 56 の加盟国を有する政府間組織は、2017年の大臣級会議で定めた漁業及び水産養殖の生産性と競争力を高めるプログラム（約 4,000 万€）を、今月 12 日と 13 日にサモアのアピアで開催される会議において正式に開始する予定

[原文](#)

(11 September 2019, Samoa Observer)

6 トンガの民主化を主導してきたポヒバ首相（2014年首相就任）が78歳で病気のため逝去

[原文](#)

(12 September 2019, Radio NZ)

【ソロモン諸島関連】

7 ソロモン諸島国会の外交関係委員会は、同国の台湾との国交断絶に関する最初の質疑を終え、同委員長は「既存の国交断絶への疑問」に焦点を当てた報告書をタイムリーに作成し、国会への勧告書を提出する考え（同委員会は、今月末まで、国民からの書面による意見提出を求めている）

[原文](#)

(11 September 2019, Solomon Star)

8 ソロモン諸島首相が、オーストラリア国立大学の研究者によるインタビューの中で、「正直にいうと、経済と政治に関していえば、ソロモン諸島にとって、台湾は役に立たない」と発言（同首相は、同国が台湾に警察官を派遣した際、オーストラリアから止めるように求められたことを例として示し、フィジーと同様に中国との国交関係を持つことにより、オーストラリアに対抗し、自国の主張を貫く重要性を説明）

[原文](#)

(12 September 2019, Solomon Star)

9 台湾外務省報道官は、ソロモン諸島首相の発言に対して、「同インタビューは7月に行われたものであり、現在の台湾とソロモン諸島の外交関係を表しているものではない」と発言

[原文](#)

(13 September 2019, Solomon Star)

10 ソロモン諸島首相発言の真意を同国首相府が説明（首相の発言は、「台湾がソロモン諸島のマグロ漁業から得た利益が、台湾の開発支援によりソロモン諸島が受けた利益よりも大きく、不均衡が存在している」という文脈で説明されたもので、オーストラリア国立大学研究者による研究目的、個人的かつ秘密の会話の中で行われたものである。）

[原文](#)

(13 September 2019, Solomon Star)

【パラオ Our Ocean 関連】

11 UNOPS（国連のプロジェクト関係事務所）は、パラオの Our Ocean 組織委員会とは Our Ocean 会議の準備（各会議場のデザイン、改修等）に関して6月末に協定を締結したが、今月初、UNOPS 職員がパラオでメイン会場となる国立体育館等の現地調査を実施

[原文](#)

(10 September 2019, Island Times)

12 アメリカの内務省内務次官（島嶼国担当）がパラオを訪問し、パラオ大統領との間で、約 920 万 US ドルをかけて、同国の道路と港湾の改修に着手することを発表（また、アメリカは、Our Ocean のために、パラオに約 30 万 US ドルを支援することも表明）

[原文](#)

(12 September 2019, Radio NZ)

[原文](#)

(13 September 2019, Island Times)

13 Our Ocean までに 5 つの主要なプロジェクトは完了する見込みであることをパラオ政府の担当局が発表（日本政府が 1800 万 US ドルを無償支援しているゴミ処理場の再建、新たな刑務所建設、Our Ocean 会議参加者の収容施設の整備と改良等のプロジェクト）

[原文](#)

(13 September 2019, Island Times)